

呼吸器外科

病理病期	人数	5年実生存率
I A期	345人	88.4%
I B期	139人	74.1%
II A期	51人	62.7%
II B期	26人	53.8%
III A期	56人	50.0%
III B期	2人	50.0%
IV期	4人	0.0%

※病理病期は肺癌取扱い規約第7版に準ずる。

	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022年度	
原発性肺がん	74	60	49	58	75	(VATS62例、ロボット手術13例) 【葉切除43例、区域切除26例、肺楔状部分切除5例、 その他1例】
転移性肺腫瘍	9	12	11	12	15	(VATS13例、ロボット手術2例) 【葉切除3例、区域切除3例、肺楔状部分切除7例、その 他2例】
自然・続発性気胸	22	21	30	28	23	(VATS23例)
縦隔腫瘍	6	16	9	9	18	(VATS10例、ロボット手術7例、胸骨縦切開1例) 【胸腺摘出術12例】
肺良性腫瘍		3	3	4	4	(VATS4例)
炎症性肺疾患	3	4	3	2		
手掌多汗症	1					
胸膜生検	4					
重症筋無力症	1					
胸壁腫瘍		2	1		3	
術後合併症	2					
外傷			4		1	
生検		4	3	1		
その他		5	3	3	16	
呼吸器領域は全例全身麻酔下にて実施						